

令和7年6月 6 日

関係所属長様
各小・中学校長様
義務教育学校長様
各研究部員様

静岡県教育研究会会長 北川 和彦
同 事務研究部部长 松井 剛
同研究大会実行委員長 山下 英美

静岡県教育研究会事務研究部夏季研究大会
兼第 72 回静岡県公立小中学校事務研究大会 のご案内

- 1 方 法 リアルタイム配信・オンデマンド配信
- 2 期 日 【リアルタイム配信】 令和 7 年8月6日(水)
【オンデマンド配信】 令和 7 年 8 月7日(木)から令和 7 年8月 18 日(月)まで
- 3 会 場 各学校
(配信会場) 島田市立島田第四小学校
島田市中河町201番地 Tel0547-37-5238
- 4 主 催 静岡県教育研究会・同事務研究部
- 5 共 催 静岡県公立小中学校事務職員会
- 6 後 援 静岡県教育委員会
焼津市・藤枝市・島田市教育委員会
- 7 研究主題 「子どもの豊かな育ちを支援する」
「困った」を「できた」に変える！
～コミュニケーション^{リョク}力アップで事務職員が輝けるチームへ～

8 日 程

13:00	13:15	14:00	14:15	16:10	16:15
開会	「静岡県学校事務のグランドデザイン」について	休憩	コミュニケーション研修 基調提案・講演		閉会

9 講 演

演 題 「互いに伝え合える関係性を築くアサーティブネス～よりよい組織を目指して～」

講 師 堀田 美保 氏

近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 心理系専攻 教授

10 内 容

最初に、時代の変革に対応した「新しい学校事務像」「学校事務職員のあるべき姿」となる「静岡県学校事務のグランドデザイン」について説明します。

続いて、コミュニケーション研修を行います。現在の事務職員は「学校組織の一員」とであるとともに「共同学校事務室組織の一員」でもあります。本研究ではコミュニケーションの技法の一つである「アサーティブネス」を切り口として、組織における事務職員が抱えている課題を把握するとともに、近畿大学堀田美保教授による講演を通し、課題解決を図る糸口としていきます。

「アサーティブネス」は、組織における心理的安全性を高め、組織力の強化につなげることができる考え方です。このことも踏まえ、事務職員がチームの一員として自らの役割を果たし、主体的・積極的に組織運営を担うとともに、学校経営に参画していく姿を追求します。

11 参加者 公立小中学校・義務教育学校事務職員、教育委員会事務局職員及び教育関係者

12 参加申込

- (1) 参 加 料 無料
- (2) 申込方法 静教研ホームページから行ってください。
- (3) 申込期限 令和 7 年6月 16 日(月)から令和7年 7 月11日(金)まで

13 参加方法

YouTube によるリアルタイム配信です。静教研ホームページからログインし、YouTube の URL や研究資料等を取得してください。なお、掲載時期については後日お知らせします。

14 そ の 他

- (1) 参加申込には、静教研ホームページからの『会員登録』が必要になります。詳細は「研究冊子第 56-1 号兼静教研だより第 134 号」の6ページで確認願います。
- (2) 申込期間を過ぎるとホームページからの申し込みができなくなりますので、ご注意ください。
- (3) 大会当日、記録係が撮影した写真を成果刊行物等に利用することがあることをご了承ください。(ホームページには掲載しません)

15 問い合わせ先

大会事務局長 大石智子 島田市立島田第二中学校 事務主幹

TEL 0547-37-6191 FAX 0547-37-6192

メール shima2.c@shimada.ed.jp